

長野県地域防災計画令和2年度修正(案)への県民意見公募結果

- 1 募集機関 令和3年1月12日(火)から令和3年2月10日(水)まで
- 2 件数 1件
- 3 お寄せいただいたご意見と県の考え方

	お寄せいただいたご意見等	県の考え方(対応等)
1.	<p>風水害対策編 第3章 第5 ヘリコプターの運用計画 第3</p> <p>【意見】</p> <p>1の活動内容に応じた各ヘリコプターの選定に関して、各関係機関のヘリコプターの機種や可能な活動についての表があるかと思えます。この表中に「ヘリテレ」の欄がありますが、これを「映像伝送」もしくは「ヘリ映像伝送」などの名称に変更し、現在は○が付けられていない消防防災ヘリ及び自衛隊ヘリに○を追加してはいかがでしょうか。</p> <p>【理由】</p> <p>長野県は、昨年12月に消防防災航空隊に新しい消防防災ヘリコプターを導入したかと思えます。当該ヘリコプターにはヘリサット通信システムが新しく搭載されており、本格運用には時間がかかるものと思えますが、災害対策本部への映像伝送は可能になるのではないのでしょうか。また、自衛隊についてもヘリコプター映像伝送装置を搭載した機体を有しており、各種災害派遣活動において情報収集活動に寄与しています。これらの現状を踏まえて、現行計画の固有のシステム名称である「ヘリテレ」を「ヘリ映像伝送」等に変更し、消防防災ヘリ及び自衛隊ヘリについても○をつけておくことでより具体的かつ分かりやすい計画となるかと思ひ提案をさせて頂きました。</p>	<p>昨年12月に納入された新しい消防防災ヘリコプターには、ヘリサット通信システムが搭載されたことから、長野県地域防災計画令和2年度修正(案)では「ヘリテレ」欄を「ヘリテレ・ヘリサット」と修正したところですが、ご提案の「映像伝送」という記載の方が分かりやすいため、「映像伝送」に変更いたします。</p> <p>また、ご指摘のとおり、自衛隊も映像伝送が可能なヘリコプターを有していますが、自衛隊のヘリコプターは必ずしも県の要請により映像伝送を行うものではないため、自衛隊とも調整した上で記載の内容としています。</p>